

電子申告 R4 Ver.19.20（所得税 e1、相続税 e2）の予定

令和元年分所得税、贈与税の電子申告に対応した電子申告 R4 と所得税 R4、相続税 R4 の電子申告更新プログラムをバージョンアップいたします。

1. 発行プログラム

■電子申告 R4

システム名	バージョン
電子申告 R4	19.20

※ ライセンスが変更になります。19.2 用のライセンスが必要です。

※ E i ボード Ver.19.20 以上の環境が必要です。（前回バージョンから変更なし）

■電子申告更新用

システム名	バージョン	更新の対象
所得税 R4 R01 電子申告更新用プログラム	e1	19.10 以降
相続税 R4 R01 電子申告更新用プログラム	e2	19.20 以降

2. 日程

2020 年 1 月 27 日（月）

※ダウンロードマネージャー、マイページ共通の日程です。

3. システムの対応内容

システムの対応内容は以下のとおりです。

3-1. 令和元年分所得税、令和元年分贈与税の電子申告に対応

令和元年分所得税および令和元年分贈与税の電子申告に対応しました。

3-2. 国税 ログイン時に暗証番号が有効期限切れだった場合の動作を変更

国税（e-Tax）にログイン時に暗証番号が有効期限切れであった場合、従来は暗証番号変更の画面に自動遷移し、暗証番号を変更しない限り、ログイン後の操作を継続して行えないようになっていました。

この動作を変更し、暗証番号が期限切れの場合でも暗証番号変更の画面には遷移せず、ログイン後の操作を継続して行えるようにしました。

■対応背景

国税の暗証番号は3年の有効期限があります。
2018年までは有効期限が到来した場合、暗証番号を変更しないとログイン後の処理を行うことができませんでした。（電子申告 R4 の動作はこの時の国税仕様を踏襲していました。）

2019年に暗証番号の有効期限について緩和され、3年の有効期限があるものの、変更せずに延長（3年の延長）ができるようになりました。

▼e-Tax ホームページより転載

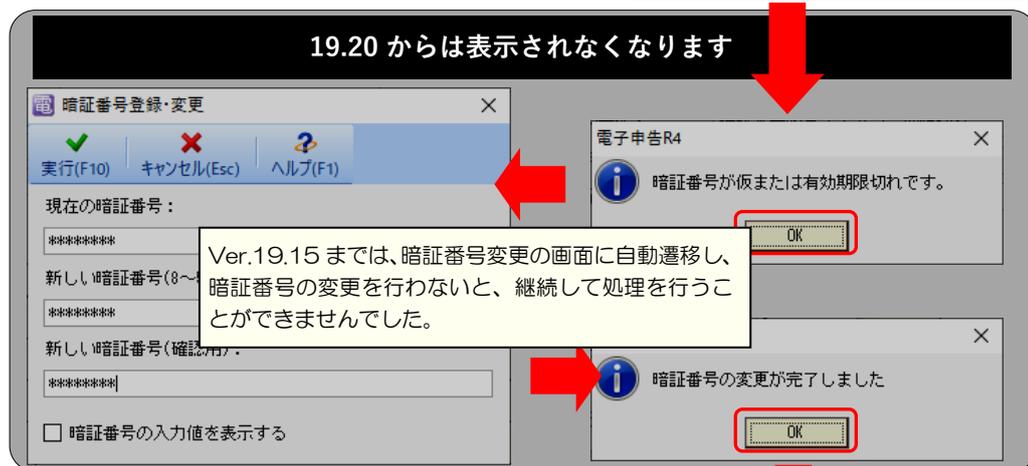
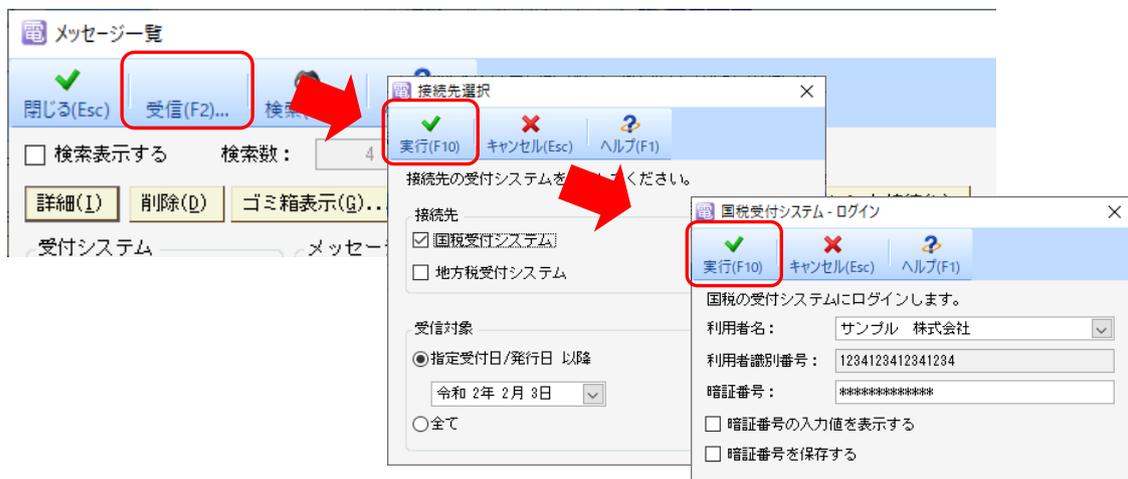
[平成31年1月4日から開始するe-Taxの主な利便性向上施策等について（平成31年1月4日）](#)

4 e-Taxの暗証番号変更の任意化

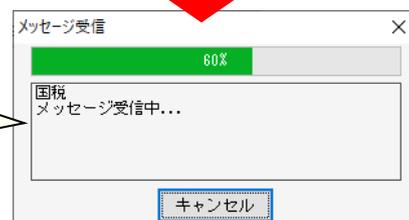
e-Taxの暗証番号を3年間変更していない利用者は、暗証番号の変更が必須となっていました。任意としました。

■画面遷移（対応前と対応後）

暗証番号の有効期限が切れているときに受付結果受信を実行した場合の画面遷移です。



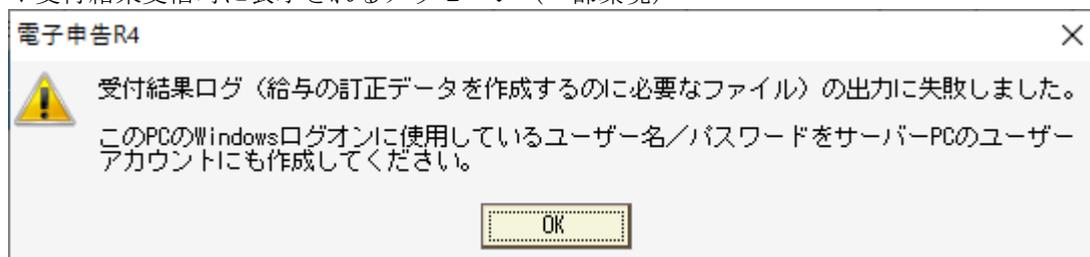
19.20では暗証番号の有効期限が切れていても、受付結果受信（＝ログインして行おうとした処理）を行います。



3-3. 受付結果受信 受付結果ログの保存方法の変更

受付結果受信時に以下のメッセージが表示される、という問い合わせを何件かいただいています。

▼受付結果受信時に表示されるメッセージ（一部環境）



※スタンドアローン環境で発生することはありません。

対処方法として FAQ も登録しています（[こちら](#)）が、リンク先の対処方法を行ってもなお改善しない環境があることがわかりましたので、システムでの処理方法を変更することによりこのメッセージが表示されることがないようにしました。

■このメッセージが表示された場合の影響（Ver.19.20 リリースまで）

電子申告 R4 では、受付結果の受信時に「¥¥(サーバーPC)¥R4_Share\$¥NTLT_Rcv.log」のファイルを更新していますが、このファイルの更新に失敗した場合に上記メッセージが表示されます。FAQ にも記載していますが、影響は以下のとおりです。

- ・このファイルの更新に失敗しているだけで、受付結果受信は正常に終了しています。
- ・このファイルは給与システムが訂正データを作成する際に参照するものであるため、今後給与の訂正データを作成する際に影響が出ます。（訂正データが作れず、新規作成になってしまう。）給与の訂正データ以外の出力や所得税などの他税目のデータ作成は問題なく行えます。

■19.20 リリースまでの対処方法（[FAQ](#) で改善しない場合）

上記ファイルは「納税者データのリストア」処理でも更新しているため、以下の方法をとることで NTLT_Rcv.log ファイルが最新化され、給与の訂正データの作成ができるようになります。

- ① 上記ファイル（¥¥(サーバーPC)¥R4_Share\$¥NTLT_Rcv.log）をリネームする
- ② 納税者データのバックアップを行う（どのデータでも構いません。）
- ③ ②のデータをリストアする

このメッセージが表示され、FAQ の対処方法でも改善されず、Ver.19.20 のリリースまでに給与の訂正データを作成する必要がある場合は、上記①～③を実施した後、給与システムからの訂正データ取り込みを行うようにしてください。

以上、よろしくお願いいたします。